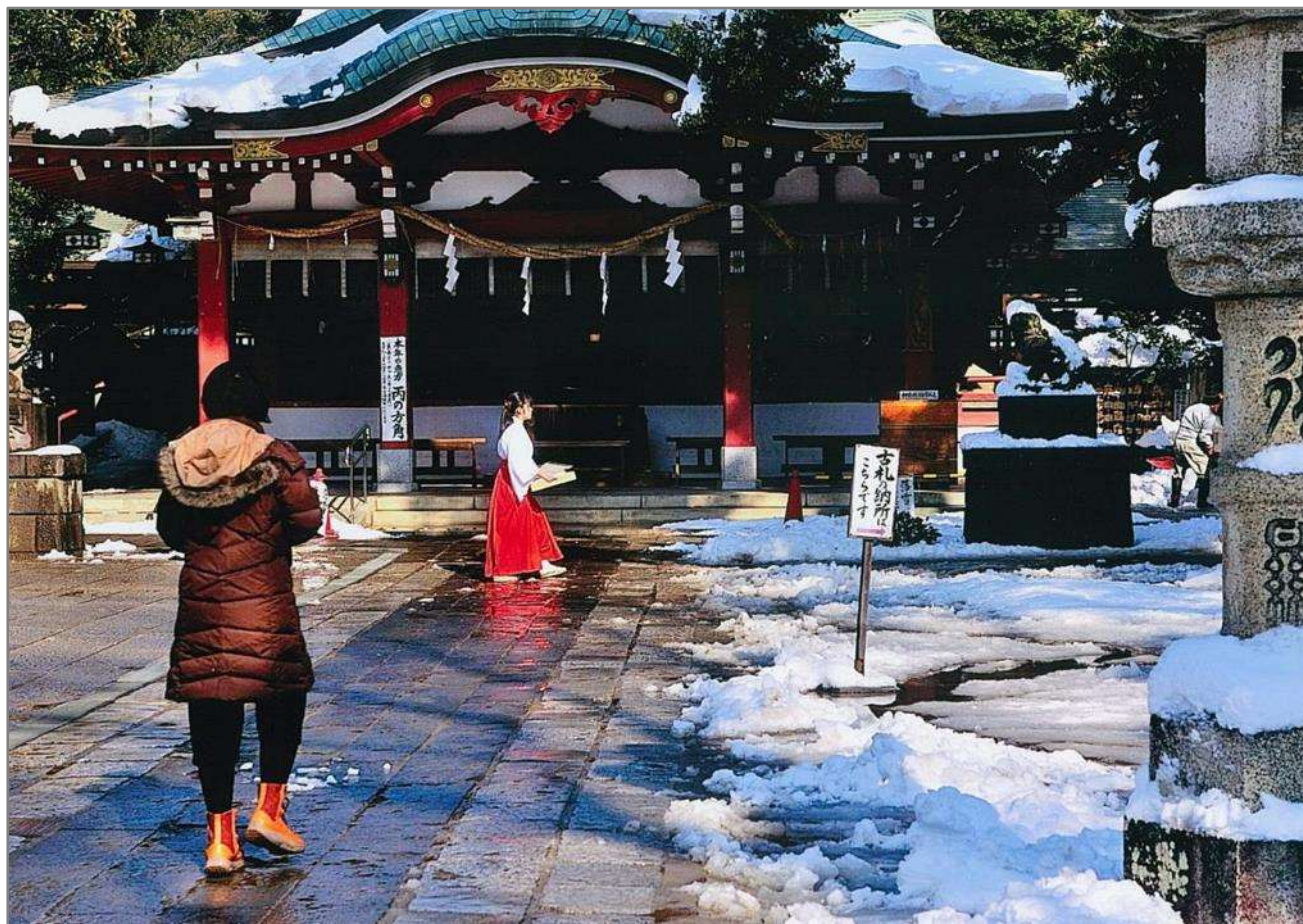


久伊豆神社(境内の雪景色)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】 平成30年(2018年)1月

【撮影位置・方向】

久伊豆神社内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：水・みどり景観拠点
歴史景観核

【応募理由】

神社境内の雪景色は神秘的で心がなごむ。以前、赤いコートを着た女の子が一人で参拝していた姿が印象的。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

久伊豆神社(境内の雪景色)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】 令和4年(2022年)1月

【撮影位置・方向】

久伊豆神社内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：水・みどり景観拠点
歴史景観核

【応募理由】

神殿を囲った樹木に雪が積り、静かな冬景色を見た。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

久伊豆神社(境内の雪景色)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】 令和4年(2022年)1月

【撮影位置・方向】

久伊豆神社内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：水・みどり景観拠点
歴史景観核

【応募理由】

神社の境内の樹木に初雪が積もり、そこへ赤いスカートの巫女さんが現れた。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

久伊豆神社(藤)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】 令和元年(2019年)6月

【撮影位置・方向】

久伊豆神社内(ポイント地点)から北西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：水・みどり景観拠点
歴史景観核

【応募理由】

老木でありながら毎年美しい藤の花が咲く。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

久伊豆神社(藤)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】平成31年(2019年)4月

【撮影位置・方向】

久伊豆神社内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：水・みどり景観拠点
歴史景観核

【応募理由】

歴史有る神社。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

久伊豆神社(藤)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】 平成31年(2019年)4月

【撮影位置・方向】

久伊豆神社内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：水・みどり景観拠点
歴史景観核

【応募理由】

中に入ると静かで、神社だと感じて心が落ち着く。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

久伊豆神社(藤)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】 令和2年(2020年)4月

【撮影位置・方向】

久伊豆神社内(ポイント地点)から西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：水・みどり景観拠点
歴史景観核

【応募理由】

毎年行っている神社で、きれいだと思った。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

久伊豆神社(参道と紫陽花)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】 令和元年(2019年)6月

【撮影位置・方向】

久伊豆神社参道(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：水・みどり景観拠点
歴史景観核

【応募理由】

久伊豆神社は藤で有名だが、樹木の多い長い参道も、紫陽花が咲く6月の景色はまた格別な趣がある。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

久伊豆神社(もみじ)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】 令和元年(2019年)12月

【撮影位置・方向】

久伊豆神社内(ポイント地点)から北西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：水・みどり景観拠点
歴史景観核

【応募理由】

中に入ると静かで、神社だと感じて
心が落ち着く。紅葉の参道。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

久伊豆神社(もみじ)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】 令和元年(2019年)12月

【撮影位置・方向】

久伊豆神社内(ポイント地点)から南方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：水・みどり景観拠点
歴史景観核

【応募理由】

境内のもみじの色彩が鮮やか。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

久伊豆神社(境内)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】 令和3年(2021年)3月

【撮影位置・方向】

久伊豆神社内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：水・みどり景観拠点
歴史景観核

【応募理由】

歴史のある建物で自然も多い。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

久伊豆神社(鳥居)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】 令和3年(2021年)3月

【撮影位置・方向】

久伊豆神社内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：水・みどり景観拠点
歴史景観核

【応募理由】

木と寺が古そうな歴史を感じさせている。好きな景観。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

久伊豆神社(春)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】 令和5年(2023年)4月

【撮影位置・方向】

久伊豆神社内(ポイント地点)から東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：水・みどり景観拠点
歴史景観核

【応募理由】

池の周りの春の花を撮影して見ました。まず正面の藤、その左の2本の白のハナミズキ、建屋の下には白やピンク、赤のつつじ、そして噴水の花。水神社の淵には、冬眠から覚めた亀の甲羅干し群れ。何となく春を感じますね！

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

久伊豆神社(太々神楽講)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】 令和5年(2023年)4月

【撮影位置・方向】

久伊豆神社内(ポイント地点)から東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：水・みどり景観拠点
歴史景観核

【応募理由】

春の行事

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

久伊豆神社(彼岸花)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】 令和5年(2023年)9月

【撮影位置・方向】

久伊豆神社内(ポイント地点)から北西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：水・みどり景観拠点
歴史景観核

【応募理由】

濃緑と石積の間で束の間に咲く彼岸花は秋の情緒を感じます

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

久伊豆神社(どんと焼き)

越ヶ谷1700番地(久伊豆神社内)



【撮影時期】 令和6年(2024年)1月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南東方向



【応募名称】

どんと焼き

【応募理由】

毎年小正月に家に飾ってあった松飾りなどを納めるため訪れております。日本の伝統行事なので候補としました。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

林泉寺(駒止めのマキの木)

大字増林3818番地(林泉寺内)



【撮影時期】 平成30年(2018年)7月

【撮影位置・方向】

林泉寺内(ポイント地点)から北東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：歴史景観核

【応募理由】

徳川家康が馬をつないだと言われているマキの木が、よく手入れされていて、他の木々もとてもきれい。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

神社・寺院
第3号

第六天神社(那倉靈神・社殿)

大字大泊60番地3(第六天神社内)



【撮影時期】 平成30年(2018年)5月

【撮影位置・方向】

第六天神社内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：一

【応募理由】

第六天社として内部に天狗像を掲げる。那倉靈神については「越谷市史」にも取り上げられ、又、整備された竹林を背景に立つ社殿は趣がある。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

香取神社(風鈴)

大沢三丁目13番38号(香取神社内)



【撮影時期】 平成30年(2018年)7月

【撮影位置・方向】

香取神社内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：商業・業務地景観ゾーン

軸・拠点：歴史景観核

【応募理由】

風鈴の音で身を清める。この神社、独特の行事なのではと思い推薦。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

香取神社(鳥居)

大沢三丁目13番38号(香取神社内)



【撮影時期】 令和元年(2019年)6月

【撮影位置・方向】

香取神社内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：商業・業務地景観ゾーン

軸・拠点：歴史景観核

【応募理由】

短めの参道に連なる鳥居が厳粛な空間を漂わせる景色。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

香取神社(かざぐるま)

大沢三丁目13番38号(香取神社内)



【撮影時期】 令和3年(2021年)5月

【撮影位置・方向】

香取神社内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：商業・業務景観ゾーン

軸・拠点：歴史景観核

【応募理由】

かざぐるまはクルクル回り「いつも元気に働けますように」との願いが込められた商売繁盛を表す縁起物で、境内にかざられ涼しげであり、一息つける。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

香取神社(こいのぼり)

大沢三丁目13番38号(香取神社内)



【撮影時期】 令和4年(2022年)5月

【撮影位置・方向】

香取神社内(ポイント地点)から西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：商業・業務景観ゾーン

軸・拠点：歴史景観核

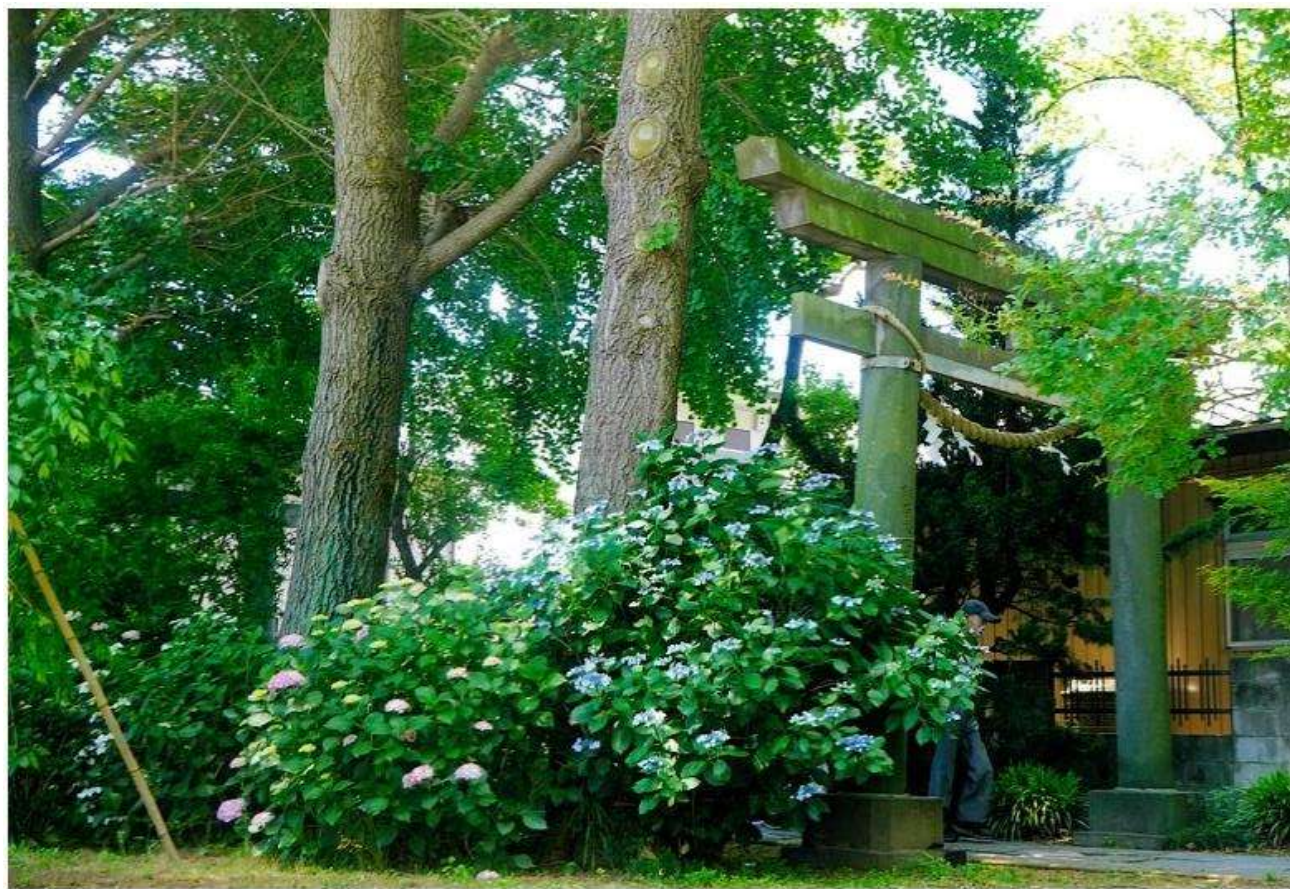
【応募理由】

境内いっぱいには張ったこいのぼりが
圧巻である。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

香取神社(あじさい)

大沢三丁目13番38号(香取神社内)



【撮影時期】 令和4年(2022年)6月

【撮影位置・方向】

香取神社内(ポイント地点)から西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：商業・業務景観ゾーン

軸・拠点：歴史景観核

【応募理由】

この時期の香取神社のあじさいは道路から眺めてもきれいで癒しの空間である。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

香取神社(神楽)

大沢三丁目13番38号(香取神社内)



【撮影時期】 令和3年(2021年)12月

【撮影位置・方向】

香取神社内(ポイント地点)から西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：商業・業務景観ゾーン

軸・拠点：歴史景観核

【応募理由】

おかめ市の日(12月13日)に神楽舞も行われていたので候補とした。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

香取神社(おかめ市)

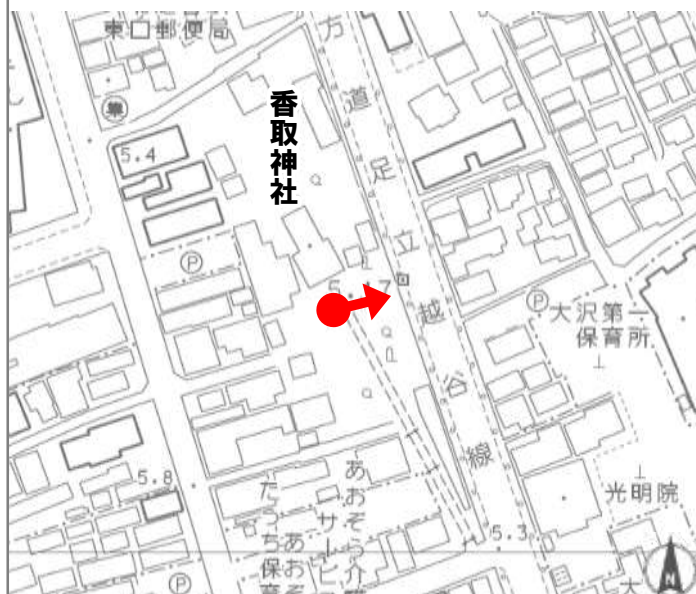
大沢三丁目13番38号(香取神社内)



【撮影時期】 令和3年(2021年)12月

【撮影位置・方向】

香取神社内(ポイント地点)から東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：商業・業務景観ゾーン

軸・拠点：歴史景観核

【応募理由】

身近な年の瀬の行事

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

香取神社(ひな祭り)

大沢三丁目13番38号(香取神社内)



【撮影時期】 令和5年(2023年)3月

【撮影位置・方向】

香取神社内(ポイント地点)から西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：商業・業務景観ゾーン

軸・拠点：歴史景観核

【応募理由】

春の先がけ ひなまつの行事

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

香取神社(八坂神社)

大沢三丁目13番38号(香取神社内)



【撮影時期】 令和5年(2023年)3月

【撮影位置・方向】

香取神社内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：商業・業務景観ゾーン

軸・拠点：歴史景観核

【応募理由】

社は小さいのですがおまつりなどの
行事は町ぐるみ

影響力の大きい神社です

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

弥十郎稻荷神社

弥十郎441番地(弥十郎稻荷神社内)



【撮影時期】 平成31年(2019年)4月

【撮影位置・方向】

弥十郎稻荷神社内
(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：一

【応募理由】

名前のついた神社で珍しい。弥十郎さんが開墾した土地に建った神社とのこと。相当古い神社で江戸時代は弥十郎村の鎮守として祀られていた。こ一角だけ素朴な空気が流れている。枝垂れ桜、ソメイヨシノ及び冬桜が咲く。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

弥十郎稻荷神社

弥十郎441番地(弥十郎稻荷神社内)



【撮影時期】 令和4年(2022年)3月

【撮影位置・方向】

弥十郎稻荷神社内
(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：一

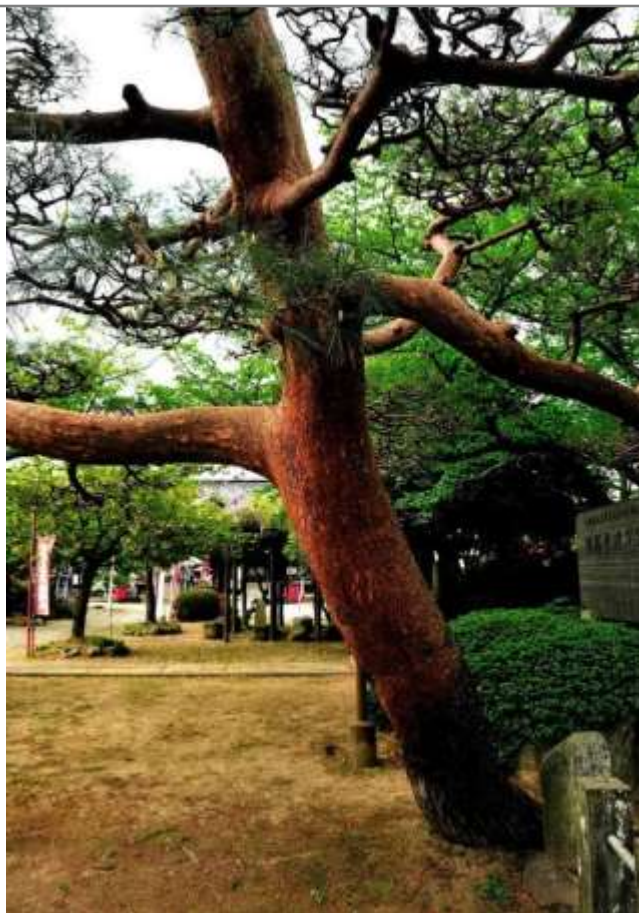
【応募理由】

松と桜に囲われた地元の神社。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

大相模不動尊大聖寺(赤松)

相模町六丁目442番地(大聖寺内)



【撮影時期】 平成29年(2017年)4月

【撮影位置・方向】

大聖寺内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：歴史景観核

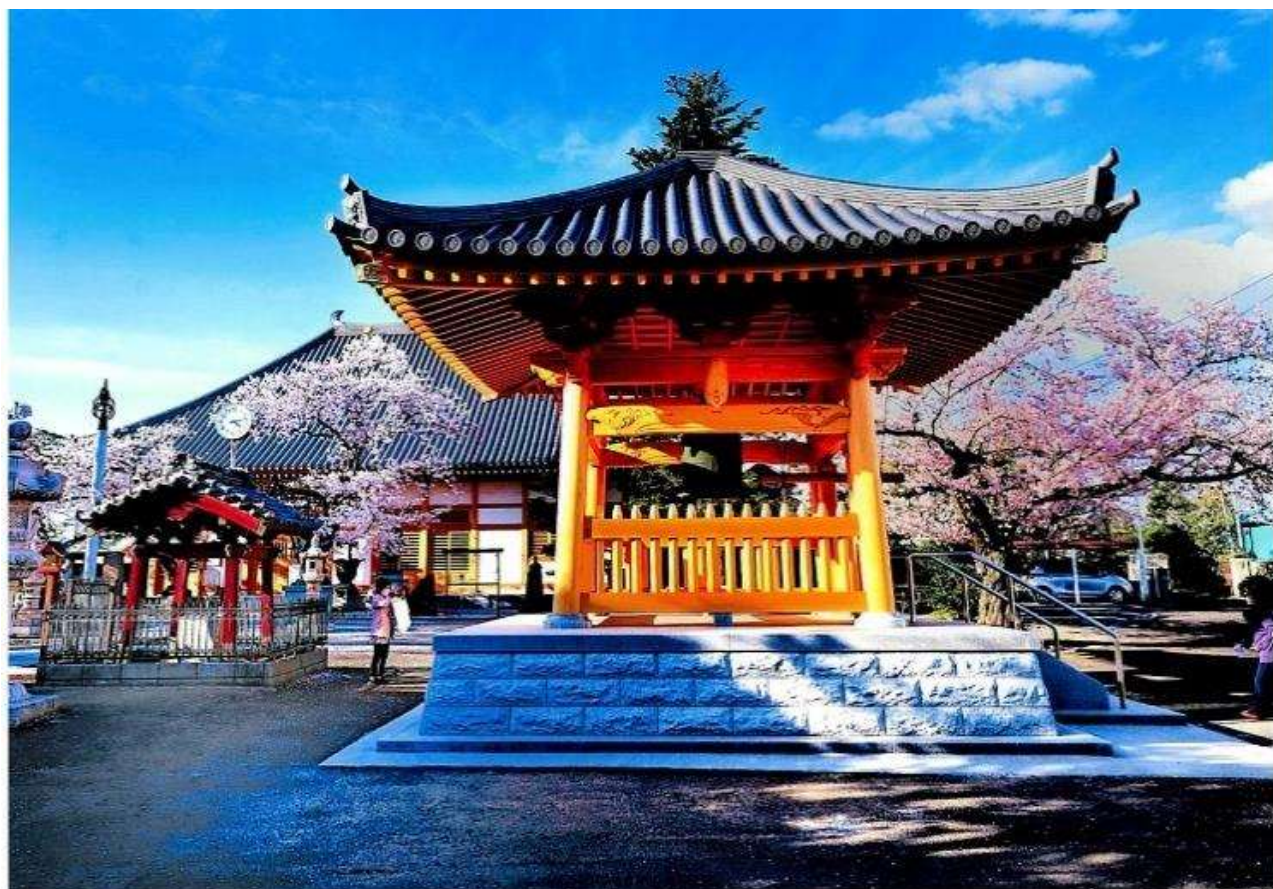
【応募理由】

赤い肌の木がきれいだったと思った。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

浄山寺

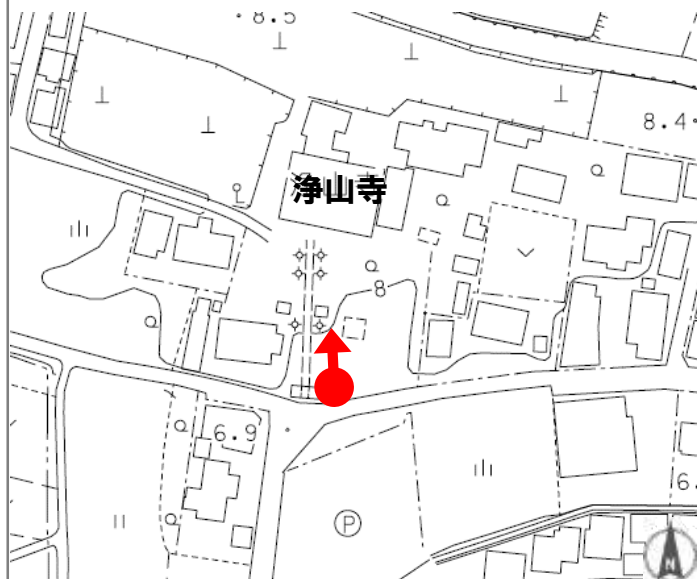
野島32番地(浄山寺内)



【撮影時期】 令和4年(2022年)4月

【撮影位置・方向】

浄山寺内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：歴史景観核

【応募理由】

大改築した浄山寺。その中で鐘楼堂の改築は威風堂々として思わず手を合わせたくなった。完成祝いに桜が満開。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

浄山寺

野島32番地(浄山寺内)



【撮影時期】 令和4年(2022年)7月

【撮影位置・方向】

浄山寺内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：歴史景観核

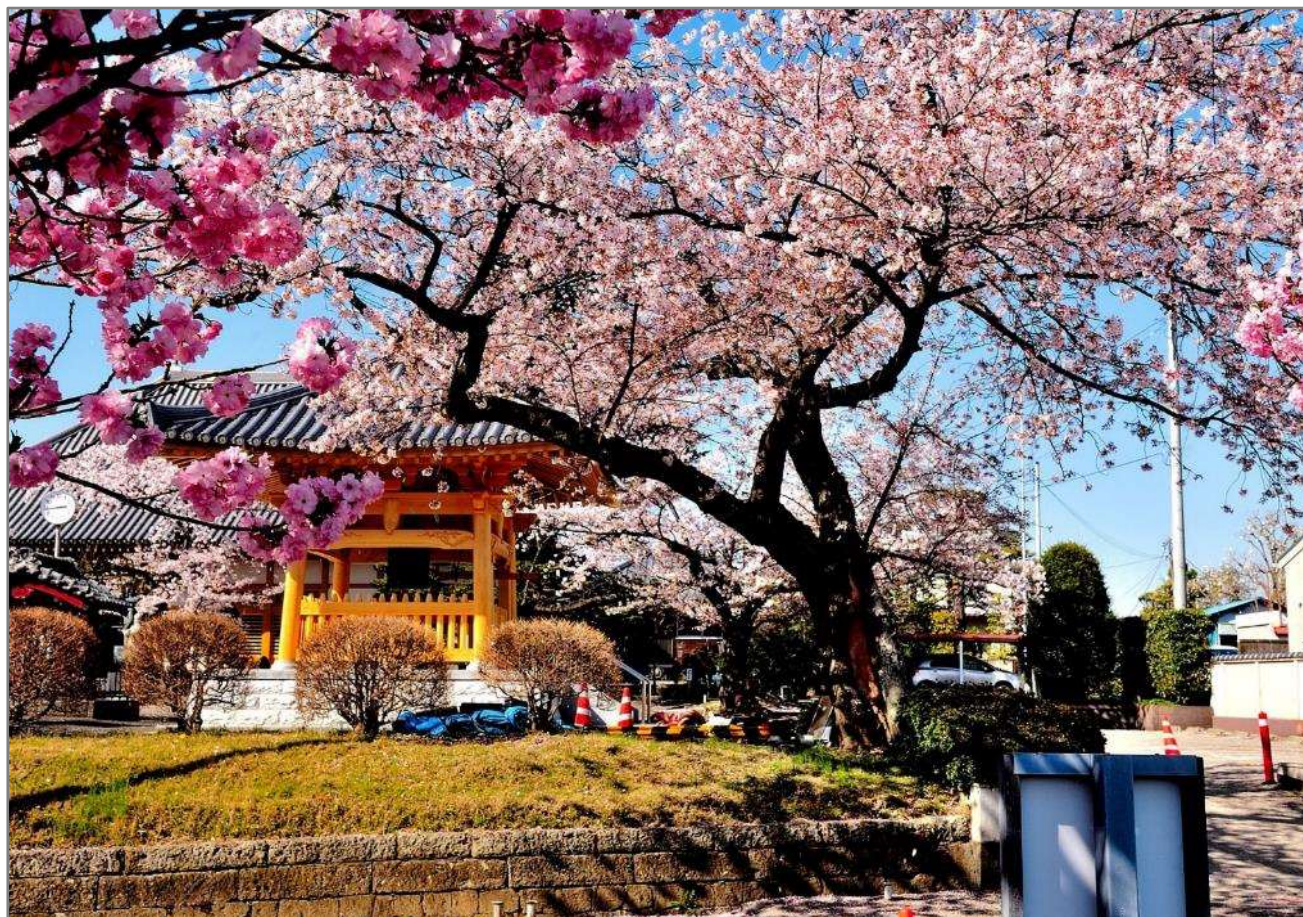
【応募理由】

貞観2年(860年)創建、野鴨山と号する川辺の古刹。重要文化財の地藏菩薩立像や家康鷹狩りの際の鼻紙朱印状の故事など、「この川辺の狐地にぽつんとある古いお寺」に立ち、過去に行き交った人々、おきた出来ごとに思いをはせると、様々な想像をかきたてられる場所。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

浄山寺(桜)

野島32番地(浄山寺内)



【撮影時期】 令和4年(2022年)4月

【撮影位置・方向】

浄山寺内(ポイント地点)から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：歴史景観核

【応募理由】

新築の釣鐘台と周囲の桜が見事に満開。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

鷺後香取神社(道祖神)

東大沢一丁目15番地13(鷺後香取神社内)



【撮影時期】 令和3年(2021年)11月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：一

【応募理由】

地域の守り神なので。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

鷺後香取神社(境内)

東大沢一丁目15番地13(鷺後香取神社内)



【撮影時期】 令和4年(2022年)7月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：一

【応募理由】

大沢の香取神社の分祀元といわれる旧「元香取神社」。香取神社から最初に分祀を受けたのは当社といい、大沢香取神社と一対とすべき。鎌倉期の史書「吾妻鏡」にも字鷺後神社の記述ありという(社伝)。今でも大沢香取神社の宮司が祈祷に訪れる。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

五社稲荷神社(参道)

大字南荻島地内



【撮影時期】 令和4年(2022年)7月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル河川景観軸

【応募理由】

週に5回ぐらいの頻度でその道を通りますが、夜に通ると落ち着いた雰囲気味わえる。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

五社稲荷神社(参道)

大字南荻島地内



【撮影時期】 令和6年(2024年)5月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南西方向



【応募名称】

五社稲荷神社の並木と社殿

【応募理由】

1724年(享保9年)に神祇管領長より「正一位」の神階が贈与、『新編武蔵風土記稿』に掲載され、江戸時代中期にはあった。荻島村の鎮守であり、1909年(明治42年)には周辺の4社が合祀された、まさに荻島の原点であり、稀な長い並木は永続的な保存が望まれる。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。